

# 第3日

\*\*\*\*\* 小倉競輪 ファンクラブ \*\*\*\*\*  
vol.1816 2020/06/24  
制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

-----  
<http://www.kokurakeirin.com/>  
-----

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

-----  
★ 久留米市営 第2回 後節 第3日 オッズパーク杯 ★  
ミッドナイト競輪  
-----

2020/6/☆・☆・25(木)  
-----

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率75%) (発走時間21時07分) (電投締切21時04分)

<展望>『やる気に成った「近藤」は信頼出来る』

2日目の①(近藤)は4着に沈んだとは言え、鐘前から逃げて秋永共之の捲りに一旦は出られたものゝ踏み直して突き離れた行為は気持であり、本命人気に対する責任感、このメンバーは6車立な上に、逃げる候補は一人であれば意の一番にゴールするしかない。番手に成った⑤(松尾)は元々の力はこんなものでないので、スナリならば抜く方が狙いか。③(五十嵐)⑥(大石)迄が九州の長いライン。④(幸津)はこゝも前々に攻めて好位勝負が本来のスタイル。②(赤松)は(幸津)とは四国同士なので。

<出場予定選手コメント>

◎1 近藤悠人 このメンバーなら先行で頑張ります。  
2 赤松誠一 こゝは幸津に任せる事にした。  
△3 五十嵐博一 2日目同様、九州で3番手です。  
×4 幸津 博 赤松さんと話をして前で決めず。  
○5 松尾 誠 九州4人で話して、近藤君の番手。  
6 大石敏弘 前2人のお蔭です。九州で固めます。

<展開予想>

←42【1】536

<穴を探る>(松尾)が番手一気。 5-3

2車単 1=5 1-3 1-4

3連単 1=5-34

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 2 9 分) (電投締切 2 1 時 2 6 分)

<展望> 『負け戦に強い「赤星」で安泰』

初日予選は天野純平の捲りに付いて行けなかった⑤(赤星)、2日目はまるで別人で、篠田樹のカマシに付いて行き、飛び付いた幸津博に一旦は負けそうに成ったが、追い上げ叩き込んだだけでなく、篠田に迫ったのが最近の傾向、負け戦には強いので①(秋永)の番手有利に。③(吉田)⑥(江頭)迄が九州ライン。「何かやる」の④(田村光)は、ラインの先輩②(谷尾)と話をしして単騎で何かするとの事。57歳とはとても思えない程元気な(谷尾)は、還暦迄は現役として頑張ってるレーサー。

<出場予定選手コメント>

- 1 秋永共之 調子は良く成ってます。気合の自力。
- 2 谷尾佳昭 2日目同様、こゝも決めずですね。
- △ 3 吉田 稔 瀬口のお蔭で恵まれた。九州で3番手。
- × 4 田村光昭 単騎ですね、決めずでお願いします。
- ◎ 5 赤星俊光 気合入れ直したのが良かった。秋永君の番手。
- 6 江頭幹人 2日目と一緒にですね、九州で固める。

<展開予想>

←【1】 5 3 6 4 2

<穴を探る> (田村光)、2日目の捲り再現。 4 = 2 4 - 5

2車単 5 - 1 5 - 3 5 - 4

3連単 5 - 1 = 3 4

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 2 1 時 5 1 分) (電投締切 2 1 時 4 8 分)

<展望> 『地元「高田」が展開を生かす』

地元戦は補充で走る事が多い①(高田)、其の都度結果を残して居り、今回は正規だったのに、前2走は展開には勝てず不本意過ぎるが、このまゝでは終われないなら⑦(荘田)の番手に行ける以上は人気に応えるしか。努力すればこんな所で甘んじてるレーサーではない(荘田)、何かと不足してるのは明白だけど、このメンバーはどう見ても先行は1車。③(河添)⑤(上村)の熊本コンビ迄が長い九州ライン。中国の3人は話をしして各々が単騎に成ったが、展開さえ向けば2・3着はある実力に実績。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 高田 誠 展開と想ってるので。竜斗(荘田)の番手。
- 2 妹尾英信 このメンバーなら決めずにします。
- △ 3 河添信也 上村さんと話をしして高田さんの後。
- 4 橋村法男 前2日同様、こゝも決めず。
- × 5 上村常文 九州でまとまり、河添の後です。
- 6 脇田良雄 一寸だけ良く成ってます。決めず。
- 7 荘田竜斗 最終日こそは、気合の自力で頑張る。

<展開予想>

←【7】 1 3 5 2 4 6

<穴を探る> (高田)の首位で(妹尾)。 1 - 2

2車単 1 = 7 1 - 3 1 - 5

3連単 1 = 7 - 3 5

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間22時13分) (電投締切22時10分)

<展望>『岡山コンビ対南九州トリオの攻防』

連日、鐘で先頭に立って逃げる⑤(森)、結果は115期新人に捲られはしてるが、やるべき事はやって居り、こゝは同県の先輩②(新村)に、香川の④(大林)に任されたならば逃げと捲りを使い分ける。準決勝は田上晃也に付いて行けなかった(新村)だが、(森)とは初日予選で2・3着を決めたばかり。挑むのは2日目の逃げ切りは見事だった①(瀬口)、⑦(竹野)には予選で迷惑掛けて居り、気合で逃げるか捲る算段。小倉を走れば好走してるイメージしかない③(木幡)迄が南九州。

<出場予定選手コメント>

- 1 瀬口 匠 人気に応じて良かった。こゝは自在。
- ◎ 2 新村 真 初日同様、後輩森を援護する。
- 3 木幡幸仁 調子は大丈夫。竹野さんの後です。
- × 4 大林亮介 三好さんと話をして岡山の後。
- 5 森 佑樹 自分の競走はやれてる。こゝも積極自力。
- 6 三好英次 亮介(大林)の後からにして下さい。
- △ 7 竹野行登 初日予選と同じで、ラインの瀬口です。

<展開予想>

←【1】73【5】246

<穴を探る>南九州トリオで独占。 7-1 7-3

2車単 2=5 2-7 2-4  
3連単 2-5=4 7-1=3

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間22時35分) (電投締切22時32分)

<展望>『吹っ切れた「篠田」がパワー全開』

2日目の①(篠田)は初日の走りを反省したのか、しっかり好位をキープして先行1車の利を活かし大楽勝、これが自信に成らない筈はなく、同型④(川島)に負けない闘志で逃げるか捲りを決める。地元⑦(木谷)が番手で、悪くない⑤(中塚)迄が九州。2日目の勝利は会心だった(川島)は、新人相手に捲りは厳しいと判断すれば逃げて持ち味発揮。好気合③(菊池)が番手で2日目の差脚は見事だった⑥(藤原)が3番手の四国ラインは互角。単騎の②(兵動)は中団から攻める。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 篠田 樹 何時も通り全力で自力勝負です。
- 2 兵動秀治 このメンバーなら、単騎ですね。
- △ 3 菊池崇史 話をして聖隆(川島)の番手に成った。
- × 4 川島聖隆 人気に応じて良かったです。自力。
- 5 中塚記生 準決と一緒に木谷の後を固める。
- 6 藤原義浩 久々の1着でした。四国の3番手。
- 7 木谷 涼 篠田の番手で、気合入れて頑張るのみ。

<展開予想>

←【1】75 2【4】36

<穴を探る> 四国トリオが狙い。 3=4 3-6

2車単 1=7 1-3 1-4  
3連単 1-7-345

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 2 時 5 7 分) (電投締切 2 2 時 5 4 分)

<展望>『無念の「北野」気合の先行勝負』

予選は力強く逃げ切り好調をアピールした①(北野)、大事な準決勝は鐘前から逃げたが、同期田上晃也に力負けした事で、「もっと練習しなければ」の決意、こゝは③(竹村)⑤(大崎)の高知コンビとは割り切り別線勝負。後は初日も連携していた⑦(尾崎)、その時はこゝの②(船倉)にやられたのでリベンジの一戦。その(船倉)は⑥(中堀)と2車であれば(北野)との叩き合いは極力避けて、狙うは又しても(北野)の番手かも。(船倉)とは西九州同士の④(藤野)は納得したいのか、単騎で好位狙い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 北野佑汰 僕は自力で頑張るだけです。
- 2 船倉卓郎 真吾(中野)は落ち着いてました。自力・自在。
- 3 竹村達也 大崎さんに任されたので、自力で頑張る。
- × 4 藤野貴章 宮崎と決めなかった。決めず前々です。
- 5 大崎世志人 初日同様後輩竹村に全て任せる。
- 6 中堀光昭 西九州が別々なら船倉さんに行く。
- △ 7 尾崎勝弘 話をして初日同様北野の番手です。

<展開予想>

←【3】5【1】7【4】【2】6

<穴を探る> 九州で決まる。 2-4 2-6

2車単 1=2 1-7 1-4

3連単 1-2=47

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 3 時 1 9 分) (電投締切 2 3 時 1 6 分)

<展望>『出来の良さで「大空」がVの一番手』

戦前の評価は小倉出身の⑦(田上)が断トツだったのに、予選は押し切ったものゝハロンタイムに不満が残ったのを露呈したのが準決の2着だが、連続優出の記録を続行は実力なのかも。(田上)より出来が良いのは小倉バンクを手の内に入れてる①(宮崎)、予選は2周先行で、準決は11秒5の捲りは光って居り、優勝を手土産に1・2班戦に突入する。③(天野)⑤(中野)は前回の武雄でワン・ツー決めただけ。3人で結束する事に成った四国は、④(田村)が一番前で、同級生の②(蔣野)が番手で⑥(松木)の並び。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 宮崎大空 凄く落ち着いて走れてる。単騎自力。
- ▲ 2 蔣野翔太 同級生の田村と話をして、後に成った。初連携。
- 3 天野純平 真吾(中野)さんの前で自力勝負です。
- 4 田村裕也 蔣野とは幼い頃から親友。前でやる。
- × 5 中野真吾 前回の地元でも連携した後輩天野に任せる。
- 6 松木竜也 ラインのお蔭で決勝に乗れた。徳島の後。
- 7 田上晃也 優勝決められる様気合で頑張る。単騎戦。

<展開予想>

←【3】5【1】【7】【4】26

<穴を探る> 徳島コンビに(田上)。 2=4 2-7

2車単 1=7 1-2 1-5

3連単 1-7=35